

令和2年度当初予算の概要

明るいまちにいたしましょう
豊かなまちにいたしましょう
健やかなまちにいたしましょう

～防府市民の誓い～



防府市
令和2年2月



目次

1	当初予算編成のポイント	1
2	当初予算の規模	2
3	歳入予算の概要	3
4	歳出予算（款別）の概要	4
5	歳出予算（性質別）の概要	5
6	特別会計予算の概要	6
7	主要な事業の概要	7
8	新たな総合計画の策定	41
9	持続可能な財政構造への転換	42
	（参考資料）	43

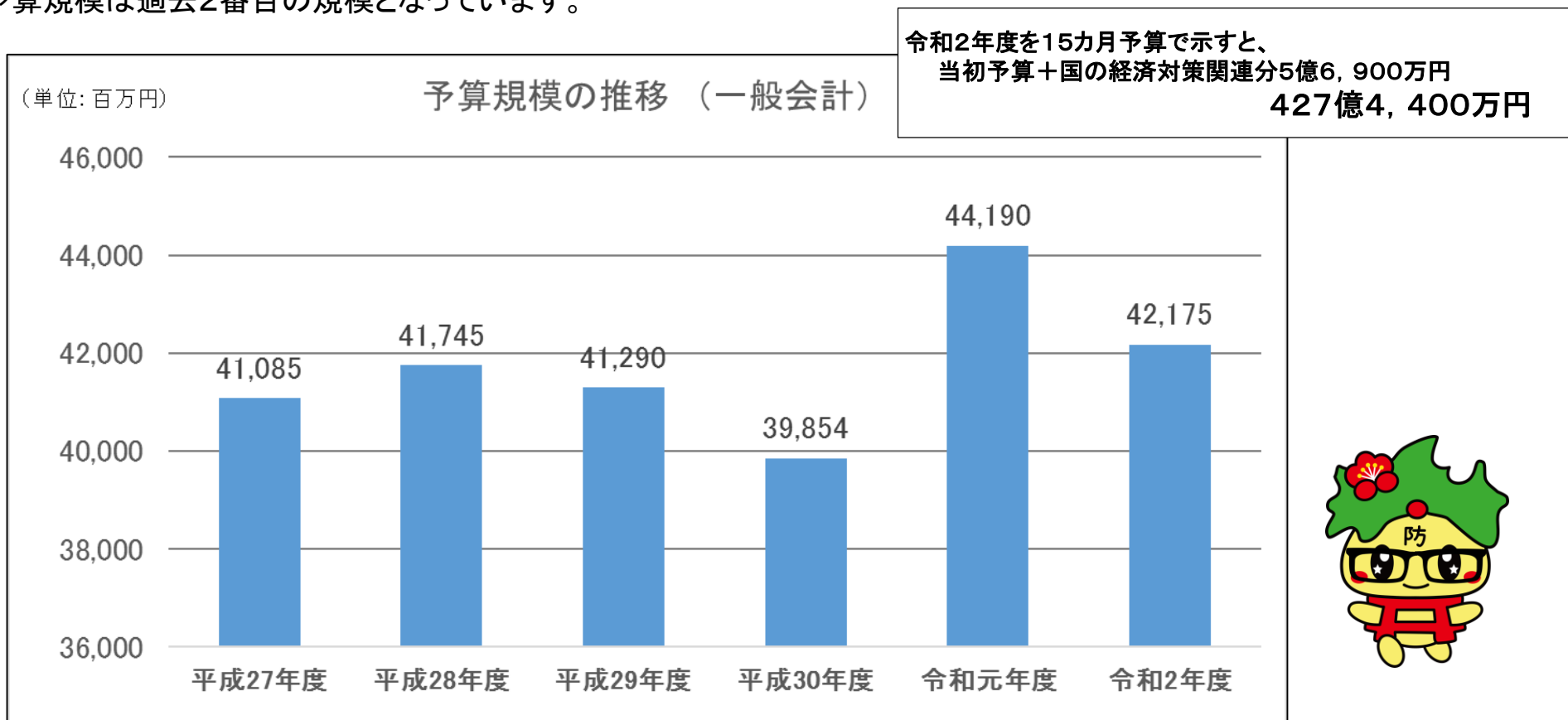
1 当初予算編成のポイント

- 令和2年度当初予算は、令和3年度から始まる新たな総合計画に向けての重要な予算です。
- 市民の皆様の命を第一とし、特に対応を急がなければならない防災対策を最重要課題に位置付けるとともに、幼児期からの教育環境整備など子どものための施策に積極的に取り組みます。
- 予算編成においては、国の補正予算を積極的に活用し、補正予算と令和2年度当初予算とを一体的に編成しました。
- 公会堂の整備や小学校の改築の完了などにより、当初予算規模は、421億7,500万円と対前年度比マイナス4.6%、20億1,500万円の減となりましたが、予算規模は過去2番目の規模となっています。
- 財政健全化対策本部の下、全庁を挙げて歳入・歳出両面からの取組を行いました。財政調整基金の取崩額は9.8億円と、当初予算においては9年ぶりに10億円以下に抑えることができました。(前年度17.2億円)

2 当初予算の規模（一般会計）

- ◆ 当初予算規模 421億7,500万円 対前年度比 ▲20億1,500万円 (▲4.6%)
(令和元年度 441億9,000万円)

公会堂の整備(19.4億円)や小学校の改築(18.4億円)の完了などにより、対前年度比4.6%の減となりました。予算規模は過去2番目の規模となっています。



3 歳入予算の概要 (一般会計)

(単位:千円、%)

	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
市税	16,922,880	40.1	17,004,936	38.5	▲ 82,056	▲ 0.5
地方譲与税・ 各種交付金 ※1	3,758,020	8.9	3,169,890	7.1	588,130	18.6
地方交付税	3,900,000	9.2	3,500,000	7.9	400,000	11.4
国庫支出金	6,768,931	16.1	6,501,588	14.7	267,343	4.1
県支出金	3,911,355	9.3	3,649,772	8.3	261,583	7.2
繰入金	1,160,286	2.8	2,038,698	4.6	▲ 878,412	▲ 43.1
市債	3,153,600	7.5	5,706,000	12.9	▲ 2,552,400	▲ 44.7
うち臨時財政対策債	1,600,000	3.8	1,400,000	3.2	200,000	14.3
その他収入 ※2	2,599,928	6.1	2,619,116	6.0	▲ 19,188	▲ 0.7
歳入合計	42,175,000	100.0	44,190,000	100.0	▲ 2,015,000	▲ 4.6

※1 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、自動車取得税交付金

※2 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入

【市税】

設備投資の増などによる固定資産税の増があるものの、企業業績の伸び悩みによる法人市民税の減などにより、減を見込んでいます。

【地方譲与税・各種交付金】

令和元年10月からの消費税率の引き上げに伴う地方消費税交付金の増(20.8億円→27億円)などにより、増を見込んでいます。

【地方交付税】

市税の減などにより、増を見込んでいます。

【国庫支出金】

幼児教育・保育無償化が通年化したことに伴う交付金の増などにより、増を見込んでいます。

【県支出金】

幼児教育・保育無償化や5年に1度の国勢調査実施による委託金の増などにより、増を見込んでいます。

【繰入金】

財政調整基金や減債基金からの繰入金の減などにより、減を見込んでいます。

【市債】

臨時財政対策債の増があるものの、公会堂整備事業や小学校改築事業等の大規模事業が完了したことなどにより、減を見込んでいます。

【その他収入】

諸収入等の増減でほぼ同規模となっています。

4 歳出予算(款別)の概要 (一般会計)

(単位:千円、%)

	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議会費	318,788	0.8	301,117	0.7	17,671	5.9
総務費	4,805,705	11.4	6,374,440	14.4	▲ 1,568,735	▲ 24.6
民生費	18,647,612	44.2	18,118,511	41.0	529,101	2.9
衛生費	3,136,091	7.4	3,015,504	6.8	120,587	4.0
労働費	72,377	0.2	72,733	0.2	▲ 356	▲ 0.5
農林水産業費	1,337,245	3.2	1,201,956	2.7	135,289	11.3
商工費	1,118,550	2.6	1,464,852	3.3	▲ 346,302	▲ 23.6
土木費	4,011,923	9.5	3,788,411	8.6	223,512	5.9
消防費	1,721,060	4.1	1,438,413	3.2	282,647	19.6
教育費	3,126,217	7.4	4,417,207	10.0	▲ 1,290,990	▲ 29.2
災害復旧費	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0
公債費	3,754,431	8.9	3,871,855	8.8	▲ 117,424	▲ 3.0
諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予備費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
歳出合計	42,175,000	100.0	44,190,000	100.0	▲ 2,015,000	▲ 4.6

【総務費】

公会堂整備事業や陸上競技場整備事業等の大規模事業が完了したことなどにより、減となります。

【民生費】

幼児教育・保育無償化に伴う事業費が通年化したことや介護保険事業特別会計繰出金の増などにより、増となります。

【衛生費】

ロタウイルスワクチンの定期接種化や、し尿処理施設改修工事の実施などにより、増となります。

【農林水産業費】

ため池防災減災対策事業や集落営農法人連合体形成加速化事業などにより、増となります。

【商工費】

企業誘致事業における用地取得奨励金の減やプレミアム付商品券事業の終了などにより、減となります。

【土木費】

安全・安心の観点から、橋りょうの災害対策や通学路対策の充実などにより、増となります。

【消防費】

通信指令施設整備事業の増や浸水想定区域にある消防署東出張所移転に着手することなどにより、増となります。

【教育費】

ICT教育環境の充実に伴う事業費の増などがあるものの、大規模事業である小学校改築事業の完了などにより、減となります。

5 歳出予算(性質別)の概要 (一般会計)

(単位:千円、%)

	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率	
	予算額	構成比	予算額	構成比			
義務的経費	人件費	7,645,434	18.1	6,549,165	14.8	1,096,269	16.7
	扶助費	12,258,600	29.1	11,848,804	26.8	409,796	3.5
	公債費	3,754,431	8.9	3,871,855	8.8	▲ 117,424	▲ 3.0
	計	23,658,465	56.1	22,269,824	50.4	1,388,641	6.2
投資的経費	普通建設事業費	3,005,378	7.1	6,579,889	14.9	▲ 3,574,511	▲ 54.3
	災害復旧費	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0
	計	3,030,378	7.2	6,604,889	15.0	▲ 3,574,511	▲ 54.1
その他	物件費	5,684,725	13.5	5,709,389	12.9	▲ 24,664	▲ 0.4
	補助費等	3,343,429	7.9	3,586,355	8.1	▲ 242,926	▲ 6.8
	その他 ※1	6,458,003	15.3	6,019,543	13.6	438,460	7.3
	計	15,486,157	36.7	15,315,287	34.6	170,870	1.1
歳出合計	42,175,000	100.0	44,190,000	100.0	▲ 2,015,000	▲ 4.6	

※1 維持補修費、積立金、投資及び出資金、貸付金、繰出金、予備費

【人件費】

定年退職者の増により、退職手当が増となります。また、会計年度任用職員制度の実施により、性質の分析が物件費から人件費へ変更になることから増(6.4億円)となります。

- ・退職手当 3.1億円→6.3億円(+3.2億円)
- ・会計年度任用職員 6.4億円

【扶助費】

幼児教育・保育無償化の通年化に伴う事業費や障害者介護・訓練等給付事業費の増などにより、増となります。

【公債費】

過去の借入の償還金を積み上げた結果、減となります。

【普通建設事業費】

安全・安心の観点から、橋りょうの災害対策や通学路対策の充実により増があるものの、公会堂整備事業(19.4億円)や小学校改築事業(18.4億円)等の大規模建設事業の完了などにより、減となります。

【物件費】

会計年度任用職員制度の実施による減(5.5億円)を除くと、ICT教育環境の充実やロタウイルスワクチンの定期接種化により実質的には増となります。

【補助費等】

企業誘致事業における用地取得奨励金の減などにより、減となります。

【その他】

介護保険事業特別会計繰出金や後期高齢者医療事業特別会計繰出金の増などにより、増となります。

6 特別会計予算の概要

(単位:千円、%)

	令和2年度		令和元年度		増減額	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
競輪事業	13,787,864	26.9	12,253,347	24.4	1,534,517	12.5
国民健康保険事業	12,563,371	24.5	12,544,442	25.0	18,929	0.2
と場事業	38,193	0.1	13,721	0.0	24,472	178.4
青果市場事業	31,952	0.1	33,788	0.1	▲ 1,836	▲ 5.4
駐車場事業	43,015	0.1	42,895	0.1	120	0.3
交通災害共済事業	16,479	0.0	18,804	0.0	▲ 2,325	▲ 12.4
介護保険事業	12,031,837	23.4	11,312,554	22.6	719,283	6.4
後期高齢者医療事業	2,056,065	4.0	1,926,969	3.8	129,096	6.7
水道事業	4,116,755	8.0	4,095,828	8.2	20,927	0.5
工業用水道事業	282,176	0.5	232,164	0.5	50,012	21.5
公共下水道事業	6,383,106	12.4	7,698,859	15.3	▲ 1,315,753	▲ 17.1
合計	51,350,813	100.0	50,173,371	100.0	1,177,442	2.3

【競輪事業】

場外の車券発売にかかる事務について、制度の見直しのため、増となります。また、競輪事業が安定してきたことから、近年の状況を踏まえ一般会計への繰出しを再開することとし、繰出金を1,000万円とします。

【と場事業】

令和3年6月までにHACCP(ハサップ)に沿った衛生管理に対応した施設整備を行うため、増となります。

【介護保険事業】

サービス対象受給者の増や介護報酬の改定により、増となります。

7 主要な事業の概要

市民の安全・安心を第一に、子どもから高齢者まで誰もが笑顔でずっと住み続けたいという活力ある防府市を実現するため、「市民生活の安全・安心に向けた取組」、「防府市で育つ子どもたちへの取組」については特に重点的に、スピード感をもって取り組んでいきます。

新

…新規事業

拡

…拡充事業

【1】市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

《市庁舎を中心とした防災まちづくりの推進》……………13

新庁舎建設事業

① 駅周辺まちづくりの検討

① 防府駅周辺施設整備事業

① 市道栄町藤本町線道路整備事業

① 消防署東出張所建設事業

① 広域的な防災公園の検討

《自然災害対策の強化》……………16

① 緊急自然災害防止対策事業

① 河川等防災監視カメラ設置事業

浸水対策推進事業

向島郷ヶ崎東ポンプ場建設事業

漁港海岸堤防等老朽化対策事業

《地域防災力の強化》……………17

① 自治会館建替緊急支援事業

① 華陽分団器庫整備事業

① 消防団資機材整備事業

① 消防団活動支援事業

市総合防災訓練実施事業

① 防災フェア実施事業

① 自主防災組織活動ガイドブック作成事業

① 自主防災組織育成活動支援事業

① 防災リーダー養成事業

① 避難所備蓄物資整備事業

《空き家問題への総合的な取組》……………19

① 空き家総合対策事業

こどもの安全・安心確保対策

《こどもの健やかな成長支援》…………… 20

不妊治療費助成事業

⑨ 葉酸サプリメント配布事業

⑨ 新生児聴覚検査事業

⑨ ロタウイルスワクチン予防接種事業

⑨ 小児夜間救急医療委託事業

乳幼児・子ども(小学生)医療費支給事業

赤ちゃん文庫事業

⑨ 木育推進事業

⑨ 幼稚園読書活動支援事業

幼児教育・保育無償化事業

多子世帯応援給付金支給事業

《こどもが安心して学び、育つ環境づくり》…………… 22

⑨ キッズゾーン等安全対策事業

⑨ 保育所等安全対策支援事業

⑨ 通学路安全対策事業

⑨ みまもり隊員着用品充実事業

小中学校防犯カメラ設置事業

学校施設環境改善事業

高齢者等への支援対策

《高齢者等が安心して生活できる環境づくり》…………… 23

⑨ 介護保険料軽減事業

短期集中介護予防サービス事業

⑨ 元気アップクラブ事業

⑨ 認知症カフェ設置事業

⑨ 成年後見制度利用促進事業

⑨ 看護師等確保対策事業

【2】産業の振興のための取組

農業振興対策

《担い手対策》……………25

⑧ 新規就農者支援事業

農業生産設備整備事業

⑨ 新規就農者ステップアップ事業

⑧ スマート農業導入実証事業

⑨ 玉葱機械等レンタル推進事業

⑨ 集落営農法人連合体形成加速化事業

集落営農法人連合体育成事業

《農業生産の環境整備》……………27

⑧ 農業生産基盤整備事業

多面的機能支払交付金交付事業

中山間地域等直接支払制度事業

単市土地改良事業

農道牟礼小野線整備事業

林業振興対策

《森林環境譲与税等を活用した林業振興》……………28

⑨ 木育推進事業(再掲)

⑨ 民有林整備促進事業

繁茂竹林整備事業

⑨ 勝坂森林整備事業

水産業振興対策

《水産業の活性化》……………28

ニューフィッシャー確保育成推進事業

⑧ 水産流通活性化事業

潮彩市場防府運営事業

商工業振興対策

《市内企業の応援》……………29

⑧ チャレンジほうふ中小企業成長発展事業

がんばる中小企業応援資金貸付事業

⑧ ほうふ製品の販路開拓支援事業

⑨ マイナポイント活用店舗拡大事業

⑨ 安全・安心・住まい助成事業

⑨ 商店街魅力向上事業(再掲)

商店街等イベント支援事業

ふるさと起業家支援事業

⑧ 人財活躍応援事業

⑧ 企業の魅力発信事業

<p>工場等設置奨励制度の充実</p> <p>《広域物流強化に向けた基盤整備》…………… 31</p> <p>《ふるさと納税の充実》…………… 32</p> <p> 一般寄附</p> <p> 指定寄附</p> <p> 「ほうふ」らしい返礼品の充実</p> <p> ふるさと起業家支援事業(再掲)</p> <p> NPO法人等の支援</p> <p>観光振興対策</p> <p>《魅力ある観光振興》…………… 33</p> <p> ④ すごいな！すごいぞ！防府キャンペーン</p> <p> ⑤ 山口ゆめ回廊プレ博覧会の開催</p> <p> インバウンド誘客と情報発信</p> <p> ⑥ 快適な観光のための清潔なトイレ整備</p> <p> ⑦ サイクリングターミナルのリニューアル</p> <p> ⑧ 地域おこし協力隊の受け入れ</p>	<p>【3】 防府市で育つ子どもたちへの取組</p> <p>《ICT教育環境整備と学習活動の充実》…………… 34</p> <p> ⑨ ICT教育推進事業</p> <p>《こどもが安心して学び、育つ環境づくり》…………… 35</p> <p> ⑩ 木育推進事業(再掲)</p> <p> ⑪ 幼稚園読書活動支援事業(再掲)</p> <p> ⑫ 通級指導事業</p> <p> ⑬ 留守家庭児童学級運営事業</p> <p> ⑭ ゆめはな開花プロジェクト推進事業</p> <p> ⑮ 部活動指導員配置事業</p> <p> ⑯ 高校地域活動等支援事業</p> <p> こどもの安全・安心確保対策(再掲)</p>
--	--

【4】 地域活動の活性化への取組

《地域主体による地域活性化》	36
公民館建替事業	
(新) 焼物文化継承事業	
(新) ゆめはな開花プロジェクト推進事業(再掲)	
《野島の振興》	37
野島振興事業	
離島航路対策事業	
野島診療所運営事業	
《くらしの交通実現》	37
(拡) 生活バス路線対策補助事業	
デマンド型乗合タクシー運行事業	
高齢者等バス・タクシー運賃助成事業	

【5】 文化・スポーツ振興への取組

《文化・スポーツ振興》	38
(新) オリンピック・パラリンピック関連事業	
セルビアホストタウン事業	
防府読売マラソン大会開催事業	
(新) 公会堂リニューアル事業	
(拡) 全国大会等出場支援事業	
(新) 日韓親善文化交流事業	
(新) 焼物文化継承事業(再掲)	
(新) 防府競輪活性化への取組	

【6】生活環境の向上への取組

《生活・衛生環境対策》…………… 40

と畜場運営事業

野犬・野良猫対策

《便利な暮らしの実現》…………… 40

⑨ 公共施設利用促進事業

⑨ ごみ分別適正化事業

⑨ マイナンバーカード普及促進事業

【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

市庁舎を中心とした防災まちづくりの推進

防災拠点ともなる庁舎の建設において、令和6年度供用開始に向けて実施設計に取り組みます。また、駅周辺の防災機能の強化を図るとともに、広域的な観点から防災体制を整えます。

継続 新庁舎建設事業

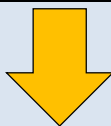
【予算額 2億1,059万円】

防災の拠点である庁舎の建設のため、令和6年度の供用開始を目指し、「実施設計」などに取り組みます。

また、県の総合庁舎や文化福社会館などの機能を取り込むことで市民サービスを向上させます。

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施設計	仮庁舎建設 ↓ 仮庁舎賃借		新庁舎建設	供用開始 (予定)	

実施設計の
早期着手の結果・・・



財政措置のある有利な地方債の活用が可能となり、全体事業費約110億円に対し、**約25億円の効果**を試算しています。
※財政措置のある有利な地方債を活用するためには令和2年度中に実施設計に着手する必要があります。

文化福社会館のうち、市民の利用が多い講座室等については、中心市街地への移転整備を検討

※文化福社会館の跡地は、防災公園や駐車場としての活用を検討



【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

市庁舎を中心とした防災まちづくりの推進

新規 駅周辺まちづくりの検討

【予算額 40万円】

文化福社会館の機能移転を契機として、アスパラートやルルサス防府内の公共施設などのあり方を検討し、駅周辺の更なる活性化を図るため、協議会を設置します。

新規 防府駅周辺施設整備事業

【予算額 2,832万円】

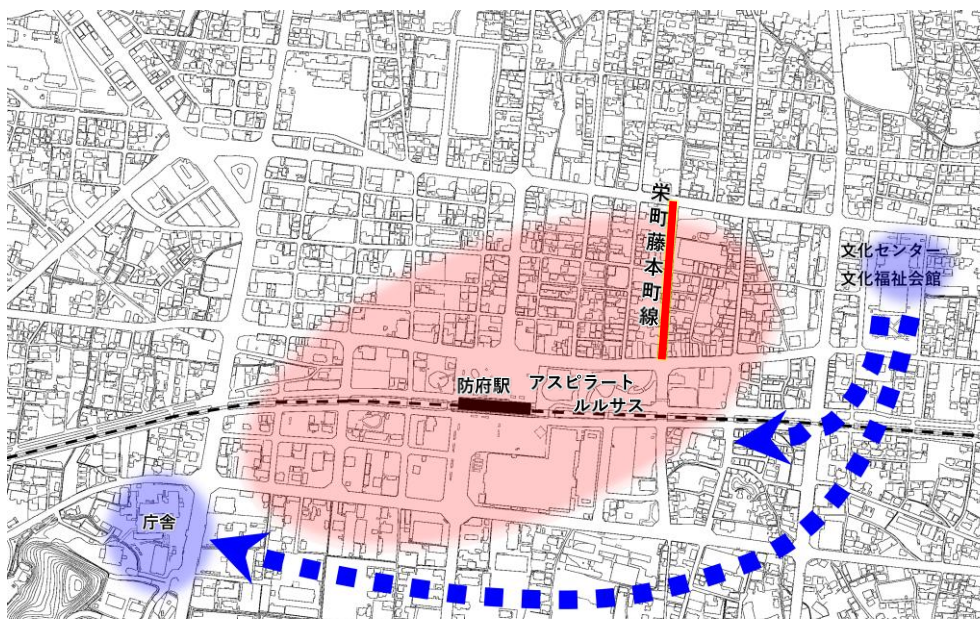
誰もがいつでも安心して利用できる環境を整備するため、防府駅構内公衆トイレを全面改修します。また、安全・安心の確保の観点から駅周辺に防犯カメラを設置します。

新規 市道栄町藤本町線道路整備事業

【予算額 3,826万円】

駅北側の利便性を向上させ、中心市街地の活性化を図るとともに、緊急車両の進入路や避難路を確保し、防災機能の強化を図るため、市道栄町藤本町線の道路整備(総延長：L=260m)を行います。

令和2年度は設計に着手します。



【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

市庁舎を中心とした防災まちづくりの推進

新規 消防署東出張所建設事業

【予算額 4,543万円】

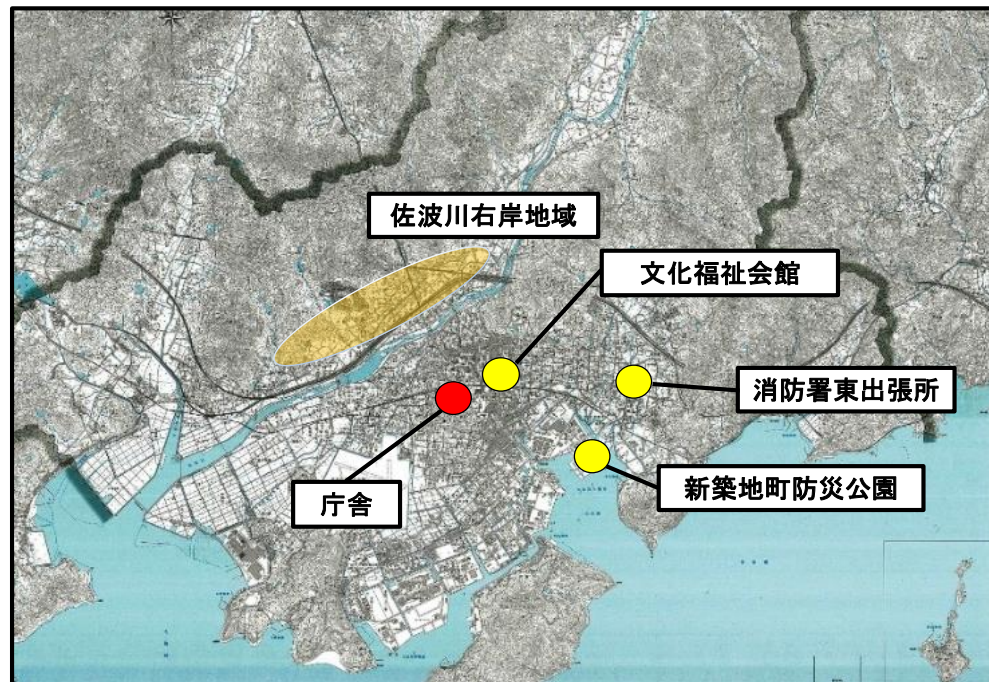
安全・安心の観点から浸水想定区域にある消防署東出張所の移転に向けて用地取得を行います。

財政措置のある有利な地方債を活用するために令和2年度中に計画を策定し事業に着手します。



※緊急防災・減災事業債

令和2年度中の事業着手を条件に、浸水想定区域からの消防署の移転が新たに対象になりました。



新規 広域的な防災公園の検討

【予算額 50万円】

大規模な災害に備え、地域ごとに防災公園の位置や役割の検討を行います。

現在、防災公園のない佐波川右岸地域については、広域的な観点から一定規模の防災公園が必要です。総合計画に位置付けることを目指し、位置の選定等を行います。



【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

自然災害対策の強化

大雨等に備えるため、緊急的に対応が必要な河川等に対して、浚渫の実施や、監視カメラの設置をするなど、防災・減災対策を強化します。また、佐波川水害タイムラインに沿った対応など防災体制の強化を図ります。

拡充 緊急自然災害防止対策事業

【予算額 2億7,430万円】

令和2年度まで適用の有利な地方債を活用し、緊急的に対応が必要な市内35箇所の全ての河川の浚渫等を2カ年計画の中で実施します。

また、ため池の浚渫等を新たに実施します。

令和2年度実施箇所：対策が必要な河川(35箇所)のうち19箇所

新規 河川等防災監視カメラ設置事業

【予算額 5,000万円】

氾濫の恐れのある河川等に監視カメラを設置し、状況を的確に捉え、迅速に情報の提供を行います。

リアルタイムで状況確認！

監視対象

河川・水門・用水路・道路冠水(アンダーパス)

継続 浸水対策推進事業

【予算額 2億942万円】

- 樋門、排水機場、陸閘の操作、維持管理及び施設補修
- 市街地用排水路等の維持管理及び施設補修
- 河川の維持工事及び改良工事
- 都市下水路ポンプ場、都市下水路の維持管理及び施設補修

継続 向島郷ヶ崎東ポンプ場建設事業

【予算額 5,061万円】

高潮時の大雨による浸水被害を防止し、市民の安全・安心な生活基盤を守るため向島郷ヶ崎東ポンプ場を整備します。

継続 漁港海岸堤防等老朽化対策事業

【予算額 1億9,522万円】

国の補助を活用し、漁港周辺の海岸施設の老朽化対策を行います。

【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

地域防災力の強化

指定避難所等として使用する自治会館の建替に対する支援や、地域住民一人ひとりや地域コミュニティの主体的な防災活動を支援し、地域防災力を強化します。

新規 自治会館建替緊急支援事業

指定避難所・指定緊急避難場所や地区一時避難場所として使用する建物の建設費への助成及び利子補給を行います。
(令和2年度から令和4年度までに着手したもの)

建設費への助成

緊急対策!

補助対象：自治会が自治会館の建設に要した経費
補助率：補助事業費の50%以内
補助限度額：500万円

利子補給

借入金のうち、補助額に相当する借入金に対する利子

《自治会が借入し自治会館を建設した場合の一例》

(例)

• 建設費：1,000万円
• 銀行からの借入：500万円
• 借入利率：2%



(補助額の計算)

• 建設費への助成
1,000万円×50%=500万円
⇒補助限度額の500万円
• 利子補給
500万円×2%/年=10万円

新規 華陽分団器庫整備事業

【予算額 6,542万円】

老朽化した華陽分団器庫の解体・建替工事を行います。

拡充 消防団資機材整備事業

【予算額 357万円】

消防団活動の実効性をより高めるため、救助能力向上資機材を整備します。

令和2年度整備内容

- 投光器
- 耐切創性手袋
- 発電機
- 切創防止用保護衣
- 排水ポンプ

<参考>

令和元年度整備内容
(補正予算額552万円)
• チェーンソー • トランシーバー

新規 消防団活動支援事業

【予算額 138万円】

地域防災力の向上、団員のスキルアップなどを図るため、消防団が行う活動を支援します。

【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

地域防災力の強化

継続 市総合防災訓練実施事業

【予算額 17万円】

非常時に地域で声をかけあい迅速に避難行動がとれるよう、地域主体の実践的な実動訓練等を右田地域で実施します。

開催日：令和2年6月14日(日)
場 所：右田中学校(メイン会場)ほか3箇所



拡充 防災フェア実施事業

【予算額 57万円】

従来の防災講演会に、大人から子どもまで幅広い世代の市民を対象とした体験型イベントを加えた「防災フェア」を実施します。



開催日：令和2年7月26日(日)
場 所：デザインプラザHOFU、サンライフ防府前駐車場

新規 自主防災組織活動ガイドブック作成事業

【予算額 22万円】

自主防災組織の結成支援や活動の活性化のため、自主防災組織の手引書を作成します。

拡充 自主防災組織育成活動支援事業

【予算額 100万円】

小中学校での防災出前授業の実施や地域の避難体制の構築支援などにより自主防災組織の結成・活動を支援します。

新○地域の呼びかけ避難体制の構築支援

拡充 防災リーダー養成事業

【予算額 374万円】

地域の防災活動の中心的な役割を担う人材を養成します。

拡○より実践的な防災に関する知識や技能の修得を目指した「防災リーダー研修会」の実施

○防災士養成講座の実施

拡充 避難所備蓄物資整備事業

【予算額 785万円】

避難所開設時に必要な一定の食料、生活用品や資機材等の備蓄を充実します。

令和2年度整備内容

- ポータブル発電機 ●投光器 ●段ボールベット ●リヤカー
- 要配慮者用トイレ ●要配慮者用テント ●簡易トイレ 等

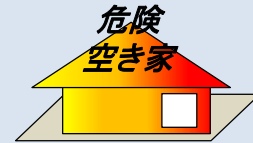
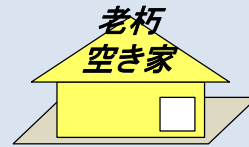
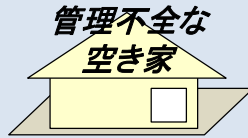
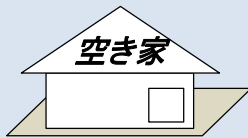
【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

防災対策

空き家問題への総合的な取組

増え続ける空き家が引き起こす問題に対して、危険度に応じた補助制度を導入するなど、総合的な対策を行います。

新規 空き家総合対策事業



空き家
対策

新 空き家利活用改修費補助金
【予算額 1,000万円】

全国版空き家・空き地バンクに登録された物件を購入した場合に、必要な改修に係る費用の一部を補助
補助率：1/2 上限：50万円

新 老朽空き家解体費補助金
【予算額 500万円】

旧耐震基準以前の老朽化した空き家を解体し、更地にする費用の一部を補助
補助率：1/2 上限：25万円

継 危険空き家解体費補助金
【予算額 500万円】

危険空き家を解体し、更地にする費用の一部を補助
補助率：1/3 上限：50万円

空き店舗
対策

新 商店街魅力向上事業補助金
【予算額 500万円】

空き店舗の屋根、外壁等の外装の改修・塗装工事費用の一部を補助
補助率：1/2 上限：50万円

道路対策

継 狭あい道路拡幅整備に関する助成
【予算額 171万円】

工作物等撤去、分筆などに要する費用の一部を補助

全国版空き家・空き地バンク
宅建協会と連携し、全国版空き家・空き地バンクへの登録数を増加させ、UJIターンを促します。

【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

こどもの安全・安心
確保対策

こどもの健やかな成長支援

かけがえのない子どもたちの健やかな成長のため、新生児の医療の充実や幼児期からの教育環境の充実など、それぞれのステージに応じた、きめ細かな支援を行います。

【いのちの誕生支援】

継続

不妊治療費助成事業

【予算額 1,120万円】

不妊治療を受けている世帯に助成します。

- ・一般不妊治療：1年度につき上限5万円
- ・特定不妊治療(体外受精・顕微授精)：1回につき上限10万円

新規

葉酸サプリメント配布事業

【予算額 100万円】

妊娠中の母体の健康と胎児の健全な発育のため、婚姻届出時及び母子健康手帳交付時において、希望される方を対象に葉酸サプリメントを配布します。

【こどもの成長支援】

新規

新生児聴覚検査事業

【予算額 466万円】

聴覚障害の早期発見・早期療育を図るため、全ての新生児を対象に新生児聴覚検査を公費負担とします。

新規

ロタウイルスワクチン予防接種事業

【予算額 1,553万円】

ロタウイルスによる乳幼児の急性重症胃腸炎の予防接種費用を公費負担とします。

新規

小児夜間救急医療委託事業

【予算額 118万円】

夜間の小児一次救急医療機関として、2月に開設された「山口・防府地域夜間こども急病センター」への医師の出務調整等事務を委託します。

機関名称	山口・防府地域夜間こども急病センター
設営場所	山口赤十字病院内
診療時間	19:00~22:00(毎日)

継続

乳幼児・子ども(小学生)医療費支給事業

【予算額 4億5,799万円】

子どもの保健の向上に寄与するため、小学生以下の子どもの医療費の自己負担分を助成します。

【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

こどもの安全・安心
確保対策

こどもの健やかな成長支援

赤ちゃん文庫事業 【社会福祉協議会実施】

社会福祉協議会では、寄付金と共同募金を活用し、母子保健推進員による生後2か月児の家庭訪問に際して絵本を贈呈します。

新規 木育推進事業 【予算額 700万円】

木育を推進するため、幼児(1歳6か月児健診時)に、県産木材を活用した玩具を贈呈します。

さらに、令和2年度においては、市内の幼稚園や保育所等にも玩具を贈呈します。

新規 幼稚園読書活動支援事業 【予算額 259万円】

子どもたちの読書の習慣化を促進するため、市内の幼稚園の読書活動等を支援します。

継続 幼児教育・保育無償化事業 【幼児教育・保育にかかる予算額 42億9,190万円 うち、2億7,986万円】

国の制度に基づき令和元年10月から幼児教育・保育が無償化されました。

《対象者》

- ・ 3歳～5歳の全ての子ども
- ・ 0歳～2歳児で住民税非課税世帯の子ども

継続 多子世帯応援給付金支給事業

【予算額 3,006万円】

多子世帯を応援するため、第3子以降の子どもの出生時や小中学校入学年齢時に、市内共通商品券を贈呈します。

《支給額》

- ・ 出生時：10万円分
- ・ 小学校入学年齢時：5万円分
- ・ 中学校入学年齢時：5万円分

《無償化による家庭への影響の一例》

【幼稚園】
世帯の年収が
600万円程度で
子ども2人が通う場合

負担軽減額
(年間)
約27万円

【保育所】
世帯の年収が
800万円程度で
子ども2人(3歳児と5歳児)
が通う場合

負担軽減額
(年間)
約52万円

※条件や施設により、負担軽減額は変わります。

【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

こどもの安全・安心
確保対策

こどもが安心して学び、育つ環境づくり

キッズゾーンやスクールゾーンの整備をはじめとした通学路の安全確保や学校施設の整備を行い、学びやすい環境を整えます。また、今年の夏から全市立小中学校の普通教室等の空調を稼働します。

新規 キッズゾーン等安全対策事業

【予算額 2,000万円】

園児の安全確保のため、幼稚園、保育園等の周辺エリアのキッズゾーン等を整備します。

新規 保育所等安全対策支援事業

【予算額 825万円】

保育所等が睡眠時無呼吸アラーム等の安全対策機器を購入する場合等に助成します。

拡充 通学路安全対策事業

【予算額 3億7,515万円】

通学路やスクールゾーンの安全性を向上させるため、通学路合同点検結果に基づいた路肩拡幅や側溝工事等を重点的に実施します。

新規 みまもり隊員着用品充実事業

【予算額 63万円】

児童・生徒の登下校時に交通立哨等をする、みまもり隊員に対し、新たに帽子を支給します。

継続 小中学校防犯カメラ設置事業

【予算額 2,200万円】

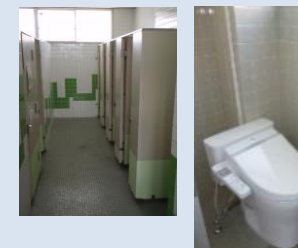
全市立小中学校(27校)への防犯カメラの設置を完了させます。

令和元年度補正対応

学校施設環境改善事業

【令和元年度補正予算額 9,462万円】

児童の安全と良好な教育環境を確保するため、屋内運動場の天井器具の落下防止対策や外壁の改修、トイレの洋式化を行います。



【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

高齢者等への
支援対策

高齢者等が安心して生活できる環境づくり

介護予防教室や交流会を開催する場を増やすなど、高齢者等がいつまでも元気で安心して暮らせる環境をつくりまします。

拡充

介護保険料軽減事業

【予算額 1億6,678万円】

消費税の引き上げに伴い、介護保険第1号被保険者のうち低所得者の負担軽減を図るため、市民税非課税世帯の介護保険料率を所得段階に応じて改定します。

介護保険料の軽減

《所得段階に応じた保険料基準額に対する割合の引き下げ》

第1段階：0.375→0.3

- ・生活保護受給者
- ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者

第2段階：0.595→0.47

- ・市民税非課税世帯かつ年金収入等80万円を超え120万円以下

第3段階：0.725→0.7

- ・市民税非課税世帯かつ年金収入等120万円を超える

継続

短期集中介護予防サービス事業

【予算額 1,456万円】

介護保険制度における要支援認定者等が「元の生活」を取り戻せるよう、専門職の指導等により、短期間で集中的に行う防府市独自の介護予防サービスを実施します。

＜支援内容＞

週1回2時間の運動機能・口腔機能向上プログラムなどを約3か月間実施します。

○生活の不安を取り除きます。

事前にリハビリ専門職が行うアセスメントで生活しづらさの原因を特定し、運動機能・口腔機能向上プログラムや栄養改善プログラムでそれを取り除き、自信をもって生活できるようにお手伝いします。

○セルフマネジメントをできるようにします。

健康のためのポイントをわかりやすく伝え、サービス終了後もサービス期間中の心身の状況を継続できるようにします。

○住み慣れた地域であなたらしい生活を送るお手伝いをします。

買い物に行ったり、ご友人やご家族と会ったり、元気アップくらぶ等の地域の通いの場等に行くなど、地域にある資源を上手に利用するための具体的なお手伝いをします。

【1】 市民生活の安全・安心に向けた取組

高齢者等への
支援対策

高齢者等が安心して生活できる環境づくり

新規 元気アップくらぶ事業

【予算額 875万円】

短期集中介護予防サービスにより「元の生活」を取り戻した高齢者や地域で自立した生活を送る高齢者の心身の良好な状態を維持するために、介護専門職指導のもと行う「元気アップくらぶ」の運営を支援します。

また、「元気アップくらぶ」の利用者の日常的な移動支援に向けた調査研究を行います。

内容

介護予防教室や交流会等を実施し、高齢者の介護リスクを軽減
※週1回実施(2時間程度)

利用対象：65歳以上の全ての高齢者

実績のある、短期集中介護予防サービスによる効果を活かし、高齢者の介護リスクの引き下げを図ります！

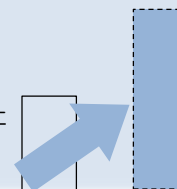
拡充 認知症カフェ設置事業

【予算額 160万円】

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、本人やその家族等が相談できる認知症カフェの増設を図ります。

〇現在の4箇所から8箇所へ増設

専門職による認知症カフェ
(現在：4箇所)



新規 成年後見制度利用促進事業

【予算額 452万円】

成年後見制度の適切な利用を図るため、地域連携ネットワークの中核機関を社会福祉協議会内に設置することに向けた体制整備を行います。

令和2年度
準備

令和3年度
運用開始

新規 看護師等確保対策事業

【予算額 300万円】

2025年問題に備え、市内での医療・介護に従事できる看護師等人材の確保を支援します。

【2】 産業の振興のための取組

農業振興対策 担い手対策

新規就農者や集落営農法人等の取組を支援し、次世代の担い手確保や雇用の創出、所得の拡大、経営の安定化を図ります。

拡充 新規就農者支援事業

【予算額 2,759万円】

新規就農者の就農準備と就農開始を支援し、新規就農者の確保と定着を図ります。

- 新規就農者農地確保支援事業(予算額 10万円)
一定期間の賃貸借料を助成
- 農業次世代人材投資事業(予算額 2,175万円)
青年層の就農意欲喚起のため、資金を交付
- 就農前準備研修事業(予算額 330万円)
就農に必要な技術取得のための研修費等を助成
- 新規就農支援事業(予算額 110万円)
新規就農者の施設・機械の整備を支援
- 新規就農者定着支援事業(予算額 41万円)
新規就農者が新たに居住する家賃等を助成
- 新**○法人就業者定着支援給付金事業(予算額 93万円)
新規就業者を受入れた農業法人に対し、研修費を助成

継続 農業生産設備整備事業

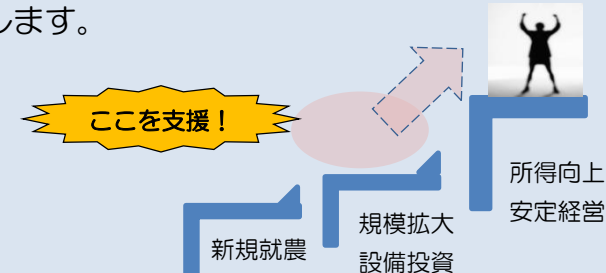
【予算額 840万円】

安定的な農作物の生産を確保するため、農地所有適格法人等が実施する機械整備等の取組を支援します。
支援対象：生産拡大に必要な機械・設備

新規 新規就農者ステップアップ事業

【予算額 200万円】

農業次世代人材投資事業(最長5年)を終了した新規就農者(就農後6~10年目)が農業経営の拡大等を行う場合の、施設・機械整備等の事業費の一部を支援します。



拡充 スマート農業導入実証事業

【予算額 300万円】

ICTを活用したスマート農業の導入に向け、農協や農業公社が行う本市に適した設備等の導入や栽培技術の実証に対し支援します。

- 新**○農業公社が行う防除用ドローンの導入実証を支援

新規 玉葱機械等レンタル推進事業

【予算額 300万円】

国指定産地となっている玉葱の生産拡大に向け、農協が行うレンタル用機械の整備を支援します。

【2】 産業の振興のための取組

農業振興対策 担い手対策

新規 集落営農法人連合体形成加速化事業 【予算額 2,000万円】

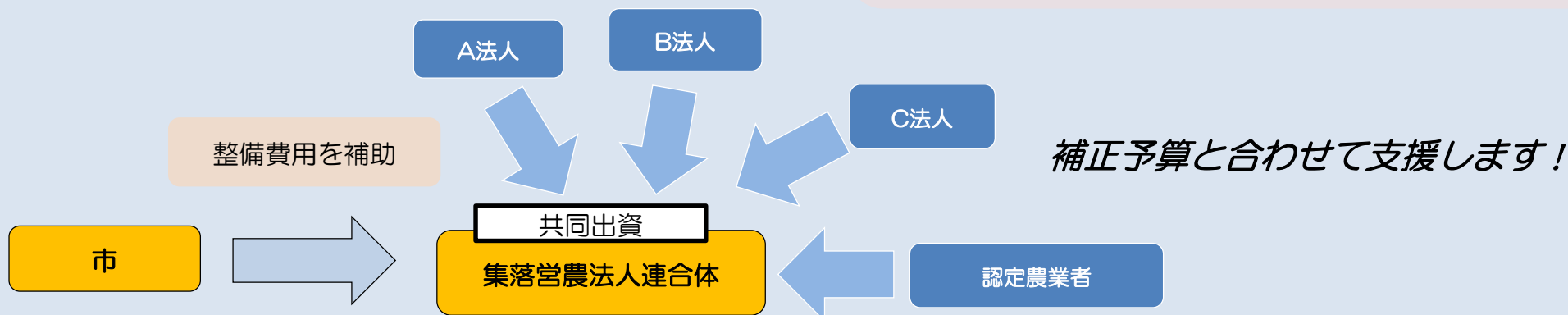
「農林業の知と技の拠点」の形成を契機として、本市農業を牽引し新規就農者の受け皿となる集落営農法人連合体の経営基盤の強化を支援します。

補助内容

- 【対象者】 集落営農法人連合体
- 【補助率】 県 1/3 市 1/3 実施主体 1/3
- 【対象経費】 規模拡大に必要な農業用機械、施設等の整備

令和元年度補正予算対応

- 集落営農法人連合体育成事業**
【令和元年度補正予算額 2,000万円】
- 本市初となる集落営農法人連合体が形成されることから、その立ち上げに必要な農業用機械等の導入を支援します。



【2】 産業の振興のための取組

農業振興対策 農業生産の環境整備

農産物の輸送効率化による地域農業の振興を図るため、ほ場整備や施設の長寿命化対策など、国事業・県事業と一体となって整備します。

【拡充】 農業生産基盤整備事業【予算額 8,025万円】

(事業費 5億1,800万円)

○農業生産基盤整備 予算額 県事業負担金 7,275万円)
県と連携し、下津令・上田真鍋地区のほ場整備、防府総合堰の改修整備や上洗川ため池改修整備などを引き続き進めます。

【新】○ほ場整備構想の作成 (予算額 750万円)

上右田北地区ほ場整備事業(受益面積約25ha)の実施に向けた現況地形図を作成します。

【継続】 多面的機能支払交付金交付事業

【予算額 9,427万円】

地域の共同活動や農道、水路等の施設の長寿命化対策等の取組を支援します。

【継続】 中山間地域等直接支払制度事業

【予算額 819万円】

中山間地域等で農業生産活動を行う協定締結集落を支援します。

【継続】 単市土地改良事業

【予算額 5,000万円】

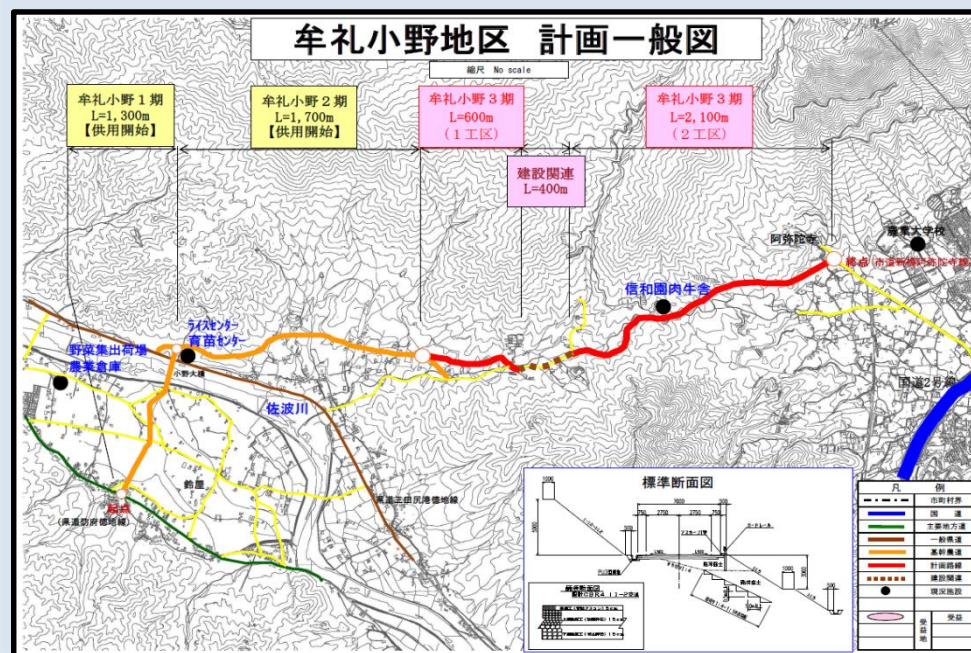
地元が行う土地改良事業に対し補助を行います。

【継続】 農道牟礼小野線整備事業【予算額 7,900万円】

(事業費 2億7,000万円 予算額 県事業負担金 3,600万円)
(予算額 市道整備事業費 4,300万円)

農産物の輸送効率化による地域農業の振興等に寄与するため、県が進める整備事業について、今後も情報共有や意見交換などを通じて県との連携を深め、早期開設を目指します。

物流の効率化による地域農業の振興！



【2】 産業の振興のための取組

林業振興対策 森林環境譲与税等を活用した林業振興

森林環境譲与税等を活用して森林現場の課題に対応します。

新規 木育推進事業 **再掲** 【予算額 700万円】

木育を推進するため、幼児(1歳6か月児健診時)に、県産木を活用した玩具を贈呈します。

さらに、令和2年度においては、市内の幼稚園や保育所等にも玩具を贈呈します。

新規 民有林整備促進事業 【予算額 400万円】

造林、間伐、輸送や作業道の開設改良に対し助成を行います。

- 作業道整備事業補助金
- 造林事業補助金
- 間伐事業補助金
- 間伐材輸送費補助金

継続 繁茂竹林整備事業 【予算額 200万円】

県が行う繁茂竹林整備事業と並行し、繁茂竹林の整備を行います。

新規 勝坂森林整備事業 【予算額 500万円】

勝坂市営住宅跡地について、植栽等の森林整備を行うとともに、平成21年豪雨災害を伝承するため看板を設置します。

水産業振興対策 水産業の活性化

担い手確保を図るとともに、水産流通の活性化を支援します。

継続 ニューフィッシャー確保育成推進事業 【予算額 812万円】

新規漁業就業者の確保・育成を図るため、研修から就業、定着まで一貫した支援を行います。

- 新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業(予算額 400万円)
新規就業者に賃貸する漁船等の整備費用を補助
- 新規就業者経営自立化支援事業(予算額 286万円)
確実な定着を図るため、経営の立ち上がりを支援
- 新規漁業就業者支援事業(予算額 126万円)
研修期間中の家賃を補助

拡充 水産流通活性化事業 【予算額 800万円】

水産業を取り巻く環境が厳しさを増す中、山口県漁協を中心とした水産流通の活性化を促進します。

- 秋穂地方卸売市場との機能集約等実証事業

継続 潮彩市場防府運営事業 【予算額 3,441万円】

隣接する県緑地の防災公園と一体となって、みなとエリアの活性化を図るとともに、ふるさと寄附金を活用した施設整備を行います。

【2】 産業の振興のための取組

商工業振興対策

市内企業の応援

雇用の創出や、賑わいの創出に欠かすことのできない、市内企業の発展に対して、様々な支援を実施します。

拡充 チャレンジほうふ中小企業成長発展事業

【予算額 2,451万円】

中小企業者の多様な経営課題の解決を図るため、市と防府商工会議所、金融機関等が一体となって、中小企業支援・創業支援に取り組めます。

○中小企業サポートセンターの運営

○販路開拓・創業等の多様なセミナーの開催

新 ○女性やシニアを対象とした創業セミナー等の開催

継続 がんばる中小企業応援資金貸付事業

【予算額 4億6,377万円】

中心市街地への出店促進、創業支援の充実、円滑な事業承継の促進のため、一部資金の信用保証料の全額を負担します。

(対象資金)

	中心市街地活性化 リノベーション資金	新規 開業資金	事業承継 サポート資金
融資 対象	中心市街地の空き 店舗へ出店する際 の資金	創業に係る資金	事業承継の際に必要と なる資金

拡充 ほうふ製品の販路開拓支援事業

【予算額 200万円】

県や地域商社やまぐちと連携し、がんばる中小企業者の新商品開発や大都市圏への売込を支援します。

拡 ○中小企業サポートセンターと連携した出展事業者への支援

拡 ○問屋系展示会等への出展に係る経費の補助対象の拡大

新規 マイナポイント活用店舗拡大事業

【予算額 50万円】

消費税率引上げに伴う「マイナポイントを活用した消費活性化策」が実施されるにあたり、マイナポイントを活用できる店舗拡大に取り組めます。

新規 安全・安心・住まい助成事業

【予算額 3,000万円】

防府商工会議所と連携して、市民の住宅環境への投資を喚起し、安全・安心な暮らしの促進及び地域経済の活性化を図ります。

防府商工会議所が行う助成

【対象】 屋根、外壁等の改修など安全・安心に資するものを含む工事
【補助率】 対象工事費の5%を市内共通商品券で助成
【上限】 10万円

【2】 産業の振興のための取組

商工業振興対策

市内企業の応援

新規 商店街魅力向上事業

再掲

【予算額 500万円】

商店街の空き店舗の外観改装に対して、その工事費の一部を補助します。

補助内容

【対象】 空き店舗の屋根、外壁等の外装の改修・塗装工事
【補助率】 1/2
【上限】 50万円

継続 商店街等イベント支援事業

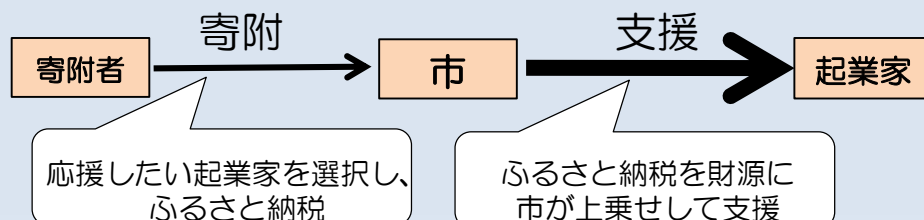
【予算額 400万円】

商店街・中心市街地における賑わいを創出、交流人口を増加させるため、商店街等で回遊性の高いイベントを実施する団体を支援します。

継続 ふるさと起業家支援事業

【予算額 802万円】

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、引き続き、がんばる起業家を支援します。



拡充 人財活躍応援事業

【予算額 450万円】

いきいきと働ける防府市の実現を目指して、就労意欲のある人材の掘り起こしや、山口しごとセンター等と連携した支援を行います。

- 新 ○シニア活躍の先進事例等のセミナーの開催
- 女性やシニアを対象としたセミナーの開催
- 市内各所での仕事に関する相談会の開催

拡充 企業の魅力発信事業

【予算額 570万円】

若者等の地元定着率の向上を図るため、市内企業の魅力を発信します。

- 認定制度の運用を通じた本市の働き方改革の推進
- 新 ○企業紹介・体験イベントの開催(山口県央連携都市圏域)

工場等設置奨励制度の充実

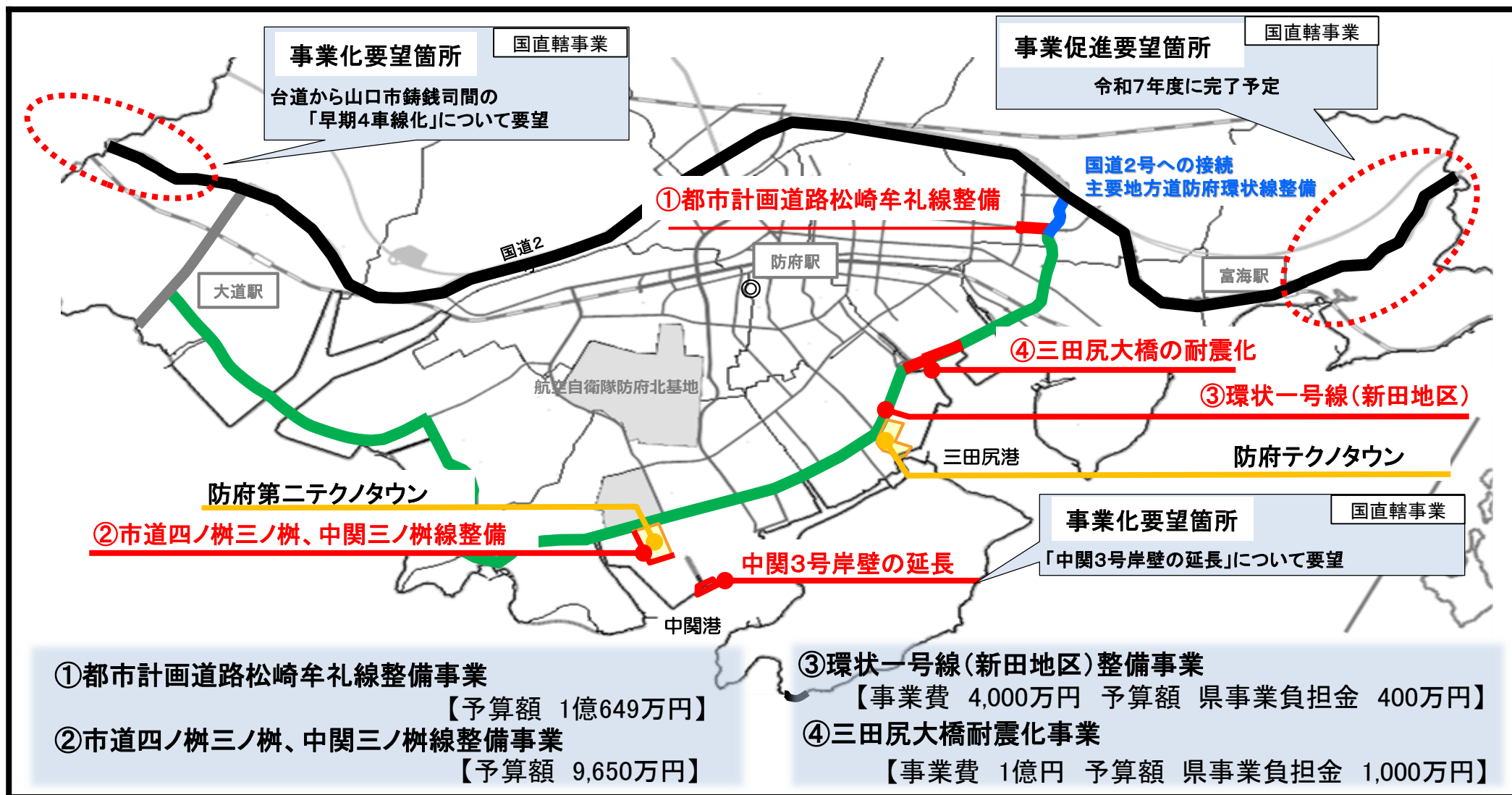
地域経済に波及効果を生む成長分野への投資を創出するとともに、人手不足に対応した計画的・継続的な雇用活動を支援するため、制度を充実しました。

- 新 ○地域経済牽引事業にかかる固定資産税の3年間免除
- 拡 ○雇用奨励金の対象期間を操業開始3年まで延長

【2】 産業の振興のための取組

商工業振興対策 広域物流強化に向けた基盤整備

本市経済の持続的な成長や発展のため、広域的な物流強化対策として、基盤整備を行っていきます。



【2】 産業の振興のための取組

防府市を応援してください。



(ふるさと納税制度)

商工業振興対策

ふるさと納税の充実

地場産業の振興につながる防府らしい返礼品と特色のある指定事業で防府をPRします。

○ 一般寄附

ふるさとを想う気持ちや防府市を応援したい気持ちをまちづくりに活用します。

○ 指定寄附

すごいな！すごいぞ！防府観光魅力向上事業

観光施設の案内看板やトイレなど、観光客の皆さまをおもてなしするための環境整備や、賑わいあるまちづくりのため、市内で開催するイベントを支援します。



目指せ100回！！防府読売マラソン応援事業

半世紀を超える歴史ある本大会をさらに盛り上げる取組や、安全かつ快適な走路環境の整備を行い、競技性を重視した大会運営を行います。



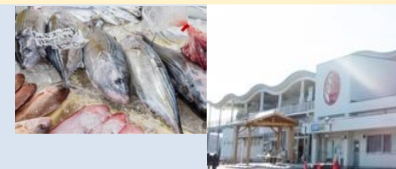
「吹奏楽のまち防府」がんばる子どもたち応援事業

市内の小学校、中学校は、吹奏楽にとっても熱心に取り組んでおり、毎年全国大会で好成績を残しています。がんばる子どもたちを応援するため、楽器更新や活動支援等を行います。



見る！知る！食べる！瀬戸内のお魚情報発信事業

道の駅「潮彩市場防府」で週末の一日を友人や家族と楽しく過ごせるようアクアリウムの整備などにより瀬戸内の魚の魅力を発信します。



千年の歴史 ふるさとの文化財保存・整備事業

本市には、周防国衙跡や向島の寒桜など、全国的にも希少性の高い文化財が多く存在します。こうした貴重な文化財を未来に引き継いでいくため保存・活用事業を行います。



○ 「ほうふ」らしい返礼品の充実

「ほうふ」らしさをしっかりとPRできる地場産品を掘り起こし、様々なジャンルを網羅した豊富な品揃えとします。

○ ふるさと起業家支援事業 **再掲**

【予算額 802万円】

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、地域課題の解決に資する事業を立ち上げる起業家に対して支援します。

○ NPO法人等の支援

NPO法人、ボランティア団体、自治会等、営利を目的とせず市内で地域活動や市民活動を行う団体を支援します。

【2】 産業の振興のための取組

観光振興対策 魅力ある観光振興

すごいな！すごいぞ！防府キャンペーンや、山口ゆめ回廊プレ博覧会など観光コンベンション協会と一体となって防府の観光まちづくりを進めます。

拡充 すごいな！すごいぞ！防府キャンペーン

【予算額 1,250万円】

拡○主要観光施設へフォーカスしたイベントの実施

天満宮、国分寺、毛利氏庭園、阿弥陀寺の4観光施設へフォーカスしてイベントを行います。

拡○フェスタやイベントの充実

「春の幸せますフェスタ・花回廊」、「夏の幸せますフェスタ・防府おどり」、「秋の大イベント」を実施します。

新○戦略的な観光PR

あらゆる機会を通じて、様々な場所で、季節ごとの統一的なポスター等を活用して戦略的なPRを行います。



発信力の強化!

新規 山口ゆめ回廊プレ博覧会の開催

【予算額 281万円】

山口県央連携都市圏域で連携し、「山口ゆめ回廊プレ博覧会」を開催します。本市ではオリエンタル和装体験、まち歩き体験、藍染体験等を実施します。

継続 インバウンド誘客と情報発信

【予算額 258万円】

TwitterやWeibo等を利用した情報発信と外国人の受入体制を充実させます。また、観光コンベンション協会が整備するVRコンテンツ等により、歴史のまち防府の魅力を発信します。

新規 快適な観光のための清潔なトイレ整備

【予算額 3,412万円】

防府駅構内及び毛利氏庭園内の公衆トイレを整備します。

新規 サイクリングターミナルのリニューアル

【予算額 1,500万円】

利用者が快適に滞在できるようリニューアルします。



新規 地域おこし協力隊の受け入れ

【予算額 248万円】

イベントやコンベンション誘致等、観光による地域活性化を図るため、地域おこし協力隊の制度を活用します。

【3】 防府市で育つ子どもたちへの取組

ICT教育環境整備と学習活動の充実

令和3年度からのICT教育の一斉開始に向け、令和元年度補正予算と合わせ、令和2年度中に一斉にタブレット端末を一人一台配備するなどICT教育環境の充実を図ります。

新規 ICT教育推進事業 【予算額 4億5,145万円】 【令和元年度補正予算額 4億6,500万円】

令和元年度補正予算と合わせ、全市立小中学校において、高速通信ネットワークを整備するとともに、タブレット端末を児童生徒に一人一台配備、大型提示装置をクラス一台配備します。
また、ICT活用教育推進員を配置し体制を強化します。

令和5年度を完了とする
国の整備計画を大幅に前倒して実施します！

令和2年度

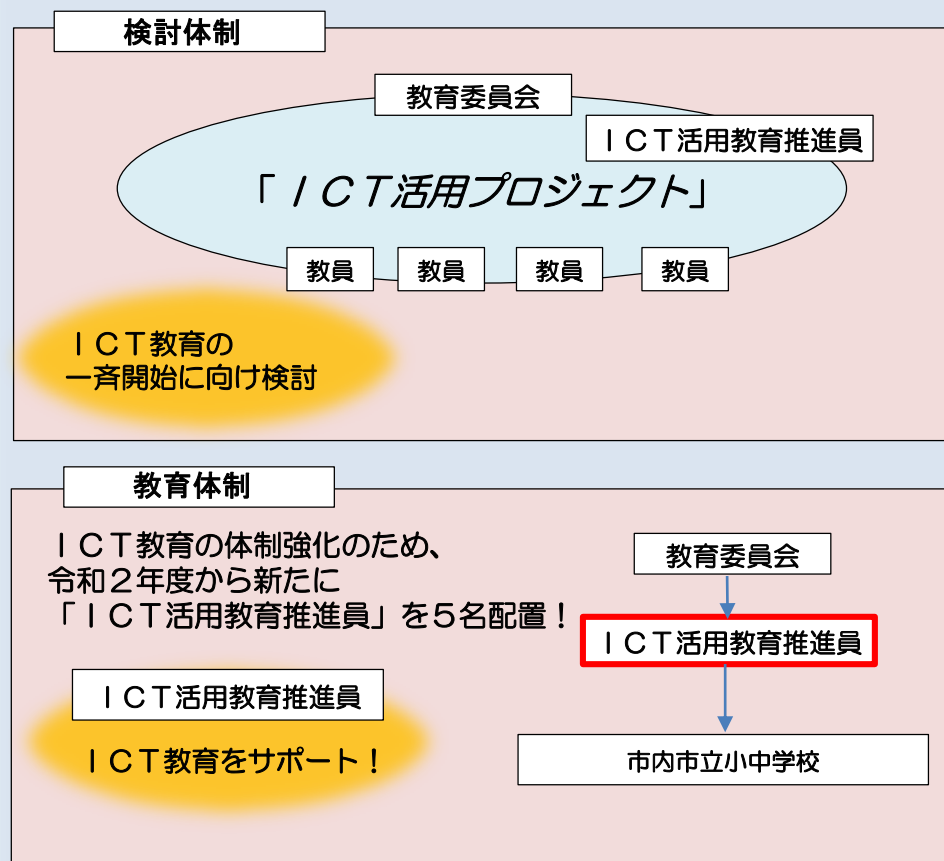
- 高速大容量の通信ネットワークを整備
- 全市立小中学校児童生徒にタブレット端末一人一台配備
- 大型提示装置クラス一台配備
- ICT教育の一斉開始に向け、「ICT活用プロジェクト」での検討

「ICT活用プロジェクト」での検討を踏まえ

令和3年度

- 全市立小中学校児童生徒一人一台のタブレット端末を活用したICT教育の一斉開始

～本市におけるICT教育推進体制～



【3】 防府市で育つ子どもたちへの取組

こどもが安心して学び、育つ環境づくり

通学路などの安全確保対策に加え、通級指導教室や留守家庭児童学級の増設、部活動指導員の増員など、こどもが安心して学び育つ環境を整えます。

新規 木育推進事業

再掲

【予算額 700万円】

木育を推進するため、幼児(1歳6か月児健診時)に、県産木材を活用した玩具を贈呈します。

さらに、令和2年度においては、市内の幼稚園や保育所等にも玩具を贈呈します。

新規 ゆめはな開花プロジェクト推進事業

【予算額 200万円】

児童に植物とのふれあいの機会を創出するため、県のゆめはな開花プロジェクト推進事業を活用し、小学校に花壇を整備します。

新規 幼稚園読書活動支援事業

再掲

【予算額 259万円】

子どもたちの読書の習慣化を促進するため、市内の幼稚園の読書活動等を支援します。

拡充 部活動指導員配置事業

【予算額 487万円】

部活動指導員を10名から15名に増員し、部活動の充実を図ります。

拡充 通級指導事業

【予算額 1,416万円】

現在2校(佐波小・華浦小)にある通級指導教室(幼児部)を、新たに中関小学校内に新設し、合わせて3校にします。

新規 高校地域活動等支援事業

【予算額 200万円】

市内私立高校が行う地域活動等へ支援します。

拡充 留守家庭児童学級運営事業

【予算額 2億4,334万円】

増加する保育児童数に対応するため、新たに1学級増設します。(27学級から28学級へ増設)

○ こどもの安全・安心確保対策

再掲

通学路をはじめとした安全確保対策を実施します。

詳細は22ページ

【4】 地域活動の活性化への取組

地域主体による地域活性化

地域活動の拠点となる公民館の整備や、地域住民が主体となって行う地域活動や社会貢献活動を支援します。

継続 公民館建替事業

【予算額 5,515万円】

○小野公民館の建替え

災害時の避難場所としても適切な旧小野小学校跡地に建替えを行います。

小野公民館・老人憩の家・消防団器庫の複合化を図り、子どもから高齢者まで全ての人が集まることのできる拠点施設にします。

令和2年度は公民館の進入路の工事を実施します。

令和元年度
設計

令和2年度
進入路工事

令和3年度
建屋工事

令和4年度
供用開始

○牟礼公民館の建替えの検討

浸水想定区域にある牟礼公民館について、施設を利用する市民の安全・安心への迅速な対応、災害発生時の円滑な避難所運営など、総合的な観点から建替え場所・跡地利用等について検討します。

新規 焼物文化継承事業

【予算額 50万円】

末田の焼物の歴史や文化を広く知ってもらうとともに、地域活性化や焼物文化の継承を支援します。

市指定有形民俗文化財 末田の窯業生産工房及び登窯がある末田地区の「壺まつり」の復活を支援します。

<参考>

末田の焼物文化の継承のため、末田の窯業生産工房及び登窯とその用地を公有化します。(予算額987万円)

新規 ゆめはな開花プロジェクト推進事業

再掲

【予算額 200万円】

児童に植物とのふれあいの機会を創出するため、県のゆめはな開花プロジェクト推進事業を活用し、小学校に花壇を整備します。

【4】 地域活動の活性化への取組

野島の振興

住民生活を支援するとともに島外の人たちとの交流を通じて活性化を図ります。

継続 野島振興事業 【予算額 521万円】

- 島民が離島航路を利用する際の運賃の半額を助成
- 野島で移動販売をする事業者に対して、移動販売車両の貨物運賃等を助成
- 野島の観光資源付加価値創出プロジェクトにより、大笑い観音や散策路地への付加価値を創出する取組などを実施

継続 離島航路対策事業 【予算額 9,392万円】

野島と本土を結ぶ唯一の公共交通機関である野島～三田尻航路を維持するため、有限会社野島海運の支援を行います。また、老朽化した予備船に代わり、新船「レインボーのしま」が就航します。



継続 野島診療所運営事業 【予算額 1,243万円】

島民の医療を確保するため、野島漁村センター内に診療所を運営しています。

くらしの交通実現

「地域公共交通網形成計画」に基づき、地域の特性などに応じた交通サービスの実現を目指します。

拡充 生活バス路線対策補助事業 【予算額 8,221万円】

生活に必要なバス路線の維持・確保のため、バス事業者の支援を行います。

新 ○バス事業者が行う交通系ICカード導入の支援

継続 デマンド型乗合タクシー運行事業 【予算額 341万円】

大道切畑地区、玉祖地域において、デマンド型乗合タクシーの運行を行います。

継続 高齢者等バス・タクシー運賃助成事業 【予算額 4,606万円】

高齢者等が外出する際に利用するバスまたはタクシーの運賃の一部を助成します。

【5】文化・スポーツ振興への取組

文化・スポーツ振興

文化活動やスポーツ活動を通じて、健康で心豊かな生活を支えます。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をオール防府で盛り上げます。

新規 オリンピック・パラリンピック関連事業

【予算額 477万円】

市民や関係団体と一体となり、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をオール防府で盛り上げます。

○オリンピックの聖火リレー

佐波小学校を起点とし防府天満宮を終点とする聖火リレーを実施するとともに、セレモニーを防府天満宮大石段下で開催します。
(開催日 5月14日)

○パラリンピックの「採火」

パラリンピックの「採火」イベントを防府天満宮で実施します。

○パブリックビューイングの実施

オリンピック・パラリンピックの開催期間中、パブリックビューイングを実施します。

○出場選手による学校訪問等

オリンピック・パラリンピック大会終了後に出場選手による学校訪問や祝賀セレモニーを実施します。

継続 セルビアホストタウン事業

【予算額 1,600万円】

○事前合宿の受け入れ

セルビア共和国女子バレーボールチームの東京2020オリンピック競技大会の出場直前の合宿を受け入れます。

○パブリックビューイングの実施

セルビア女子バレーボールチームを市を挙げて応援するため、パブリックビューイングを実施します。

○フィナーレイベントの実施

オリンピック・パラリンピック大会終了後にフィナーレイベントを実施します。

継続 防府読売マラソン大会開催事業

【予算額 1,317万円】

100回の開催を目指し新たな一歩を踏み出す防府読売マラソンを、「する」「観る」「支える」スポーツの一大イベントとして、テレビ・新聞等のメディアを通じて、全国にPRします。



【5】文化・スポーツ振興への取組

文化・スポーツ振興

新規 公会堂リニューアル事業

【予算額 170万円】

リニューアル記念式典を行うとともに、記念イベントとして市内の小中学校の吹奏楽部が出演するサマーコンサートを実施します。

リニューアル後の公会堂は・・・

- ◎施設の安全性がより向上します。
- ◎大ホールの客席がゆったりとなります。
- ◎音響環境が改善します。
- ◎バリアフリー機能が強化されます。



拡充 全国大会等出場支援事業

【予算額 862万円】

- 全国大会等出場報奨金支給事業 (予算額 112万円)
全国大会等に出場する選手(団体)に報奨金を支給
- 部活動大会参加補助事業 (予算額 650万円)
小中学校の部活動が全国大会等へ出場する際に助成
- 【新】○全国大会等出場支援事業 (予算額 100万円)
全国大会等へ出場する選手(団体)を応援する後援会等に助成

新規 日韓親善文化交流事業

【予算額 100万円】

姉妹都市春川市の訪問団を迎え開催される、第30回日韓親善文化交流芸術展(芸術展の開催、記念式典、記念講演等)を支援します。

新規 焼物文化継承事業

再掲

【予算額 50万円】

末田の焼物の歴史や文化を広く知ってもらうとともに、地域活性化や焼物文化の継承を支援します。

新規 防府競輪活性化への取組

【予算額 408万円】

近年、若手選手の活躍で盛り上がりを見せている防府競輪の更なる活性化について、(仮称)防府競輪活性化委員会を設置し、地域貢献や施設の老朽化対策などを検討します。

<参考>

事業が安定してきたことから、一般会計への繰出しを再開します。令和2年度は、1,000万円を小中学校の教育環境整備に活用します。

【6】 生活環境の向上への取組

生活・衛生環境対策

生活環境の安全を確保するとともに、食肉衛生の管理を行い食生活の向上を図ります。

継続 と畜場運営事業

【予算額 3,819万円】

市民の食生活の向上及び食肉衛生の管理を図るため設置していると畜場の管理運営を行います。

また、令和3年6月までにHACCP(ハサップ)に沿った衛生管理に対応するため、施設整備を行います。(予算額 2,500万円)

野犬・野良猫対策

動物愛護管理法の改正に伴い、周辺的生活環境を損なうことにつながる野犬や野良猫への餌やりに対して、保健所と連携し指導等を強化します。

<参考(県の取組)>

本市への捕獲器の追加配備が予定されております。

便利な暮らしの実現

システム化により効率化を図るとともに、住民の利便性を向上させます。

新規 公共施設利用促進事業

【予算額 43万円】

公共施設の予約がスマートフォン等からできる「公共施設予約システム」を山口県及び県内7市と共同で導入します。

令和2年10月～開始



- ・地域協働支援センター
- ・山頭火ふるさと館
- ・文化センター
- ・スポーツセンター
- (陸上競技場ほか体育施設)
- ・向島運動公園多目的広場
- ・まちの駅うめてらす
- ・サイクリングターミナル
- ・中高年齢労働者福祉センター
- ・防府地域職業訓練センター
- ・向島運動公園テニスコート
- ・勤労青少年ホーム

新規 ごみ分別適正化事業

【予算額 17万円】

家庭ごみの収集日や分別方法をスマートフォン等で手軽に確認できる「ごみ分別アプリ」を導入します。

拡充 マイナンバーカード普及促進事業

【予算額 9,822万円】

- 新 ○企業や各種学校、老人福祉施設等に出向き申請受付を実施
- 拡 ○交付申請窓口の増設
- マイナンバーカードなどの作成・発送事務等に係る費用負担

8 新たな総合計画の策定

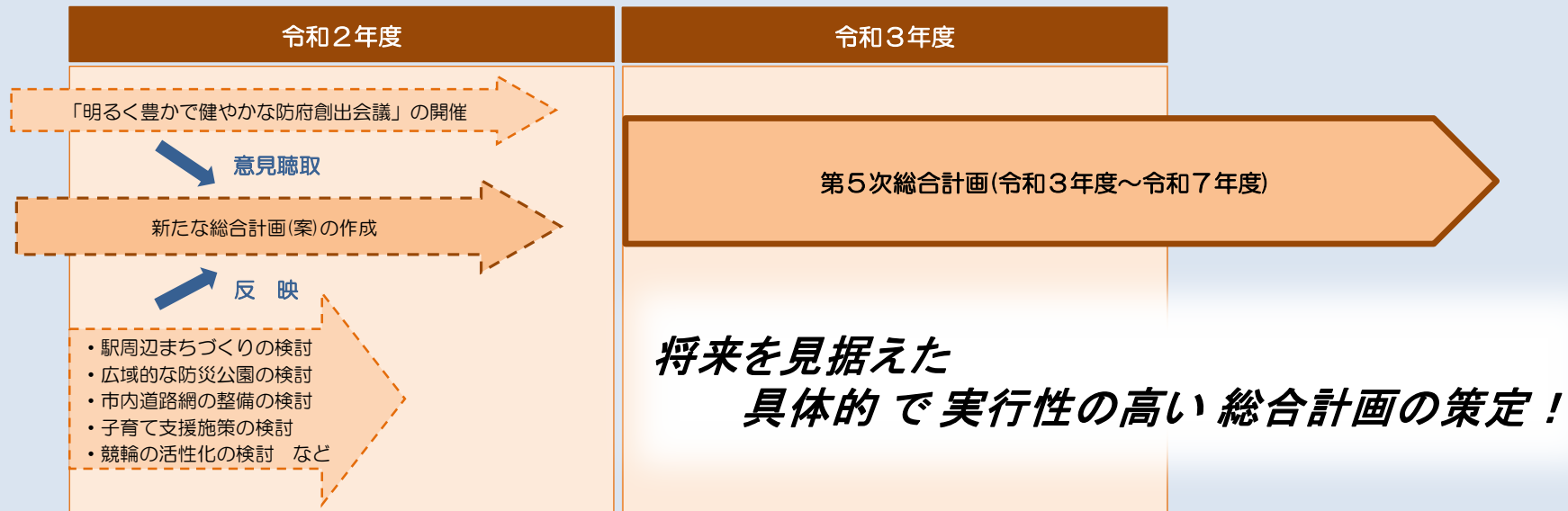
将来の防府のまちをしっかりと見据えた上で、具体的でわかりやすく、実行性の高い、本市独自の計画を策定します。

新規 新総合計画策定【予算額 538万円】

令和3年度を始期とする新たなまちづくりの構想「第5次防府市総合計画」を策定します。

計画の基本的な考え方

- ◆ 将来の防府のまちをしっかりと見据えた上で、真に必要な取組を具体的に示し、実行性を重視した計画とします。
- ◆ 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「行政経営改革大綱」を総合計画に統合します。
- ◆ 駅周辺まちづくりの検討、広域的な防災公園の検討、市内道路網の整備の検討、子育て支援施策の検討などを行い、具体的な取組内容を示した計画案を作成し、市民や学識経験者等で構成する「明るく豊かで健やかな防府創出会議」にて御意見をいただきながら、策定を進めていきます。



9 持続可能な財政構造への転換

持続可能な財政構造への転換を図るため、令和3年度までを集中取組期間と定め、財政健全化対策本部の下で全庁を挙げて財政健全化に取り組んでいます。

令和元年度は、以下の取組を行い、その効果額が約2億円になりました。

しかし、財政調整基金の取崩しは9億8千万円と、依然として相当額の財源不足が生じているため、引き続き健全化に取り組めます。

主な取組

事務事業の総点検

「スクラップ・アンド・ビルド」ではなく、「ビルド・アンド・スクラップ」の発想を持って、真に必要な施策事業の構築を図り、それを力強く前に進めていくために既存事業を見直す姿勢で、全事業をゼロベースで見直しました。

ネーミングライツの導入

市有施設でのネーミングライツ導入を検討しました。

保有財産の有効利活用

売却の可能性のある未利用財産の洗い出し、それらの利活用課題を検討しました。

ふるさと納税の推進

寄附金の増額を目指し検討を行いました。

国・県等の事業の積極的導入

国・県等の補助事業を活用できるよう検討を行いました。

有利な地方債の活用

有利な地方債を活用するため、事業内容の調査・検討を行いました。

特別会計からの繰入

競輪事業特別会計からの繰入れの検討を行いました。

取組の結果

見直した事業

- ・効率化・・・15事業
- ・終了・・・7事業

新たに取り組んだ事業

- ・新規・・・33事業
- ・拡充・・・27事業

スポーツセンターのネーミングライツパートナーは「麒麟ビバレッジ(株)」に決定しました。

課題の解決をした未利用財産の売却を積極的に推進します。

魅力ある返礼品と寄附金の使途をしっかりとPRします。

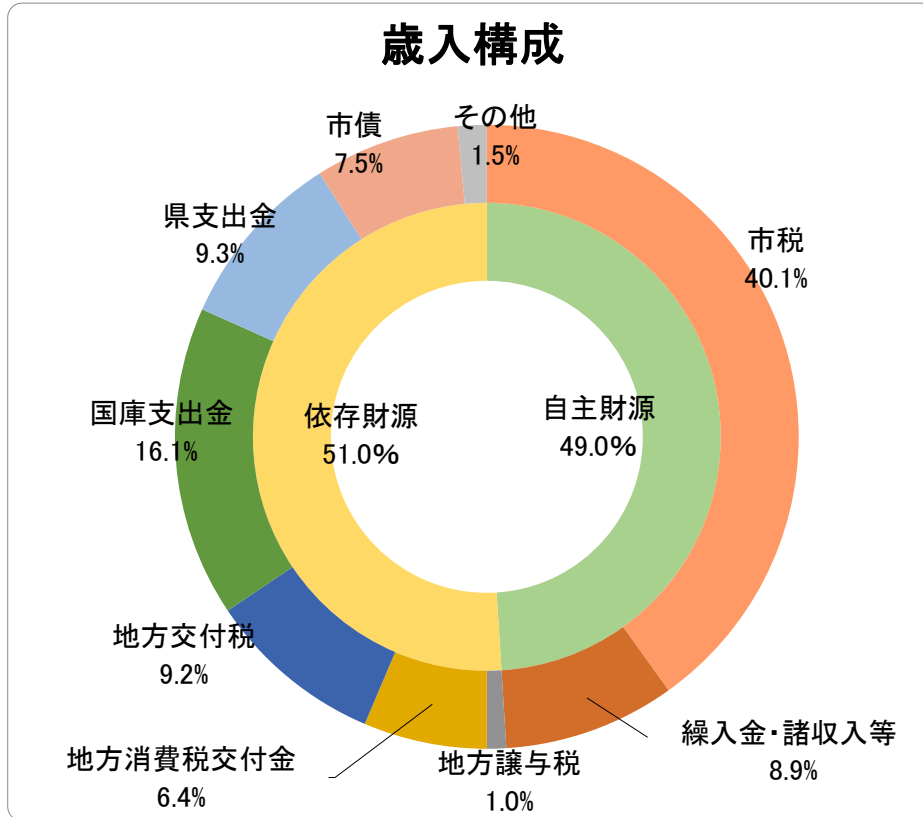
市道の長寿命化計画を策定し、単市事業の一部を国の補助対象として実施します。

事業実施にあたっては、交付税措置のある地方債を積極的に活用します。

教育の振興に資する財源として、競輪事業特別会計から繰入れを行います。

(参考資料)

歳入の状況（一般会計）



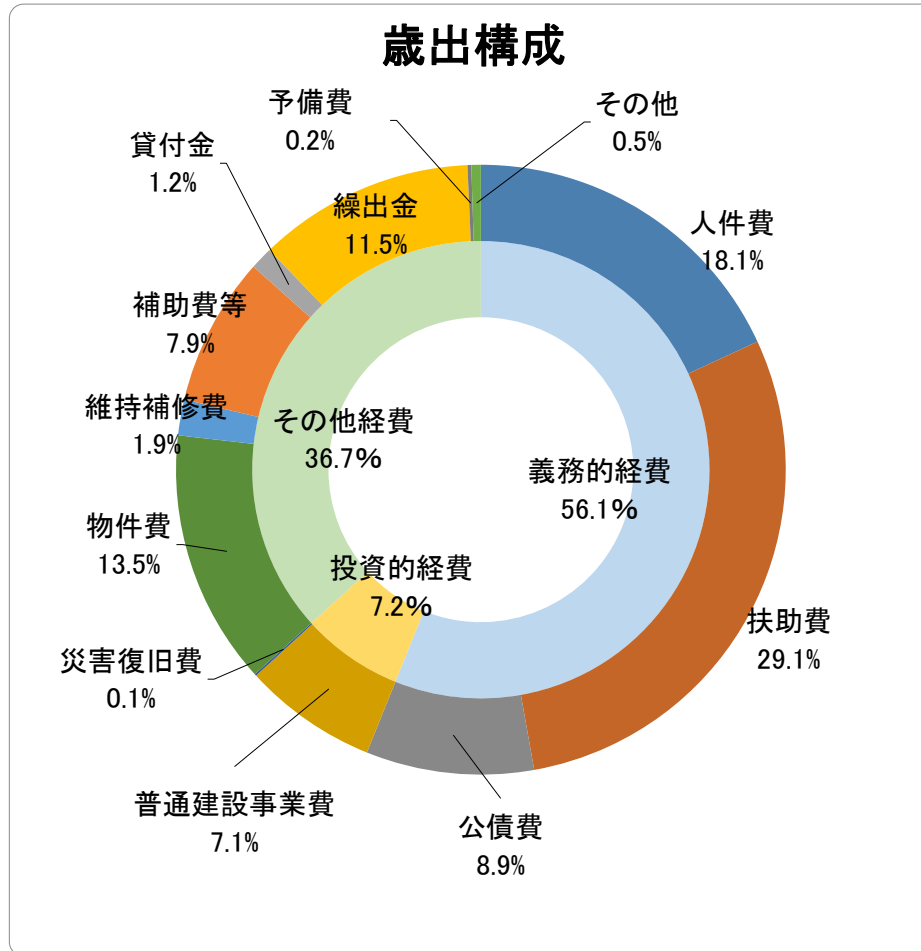
(単位:千円、%)

		令和2年度	
		予算額	構成比
自主財源	市税	16,922,880	40.1
	繰入金・諸収入等 ※1	3,760,214	8.9
	計	20,683,094	49.0
依存財源	地方譲与税	417,244	1.0
	地方消費税交付金	2,700,000	6.4
	地方交付税	3,900,000	9.2
	国庫支出金	6,768,931	16.1
	県支出金	3,911,355	9.3
	市債	3,153,600	7.5
	その他 ※2	640,776	1.5
計	21,491,906	51.0	
歳入合計		42,175,000	100.0

※1【繰入金・諸収入等】・・・分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

※2【その他】・・・利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

歳出の状況（一般会計）

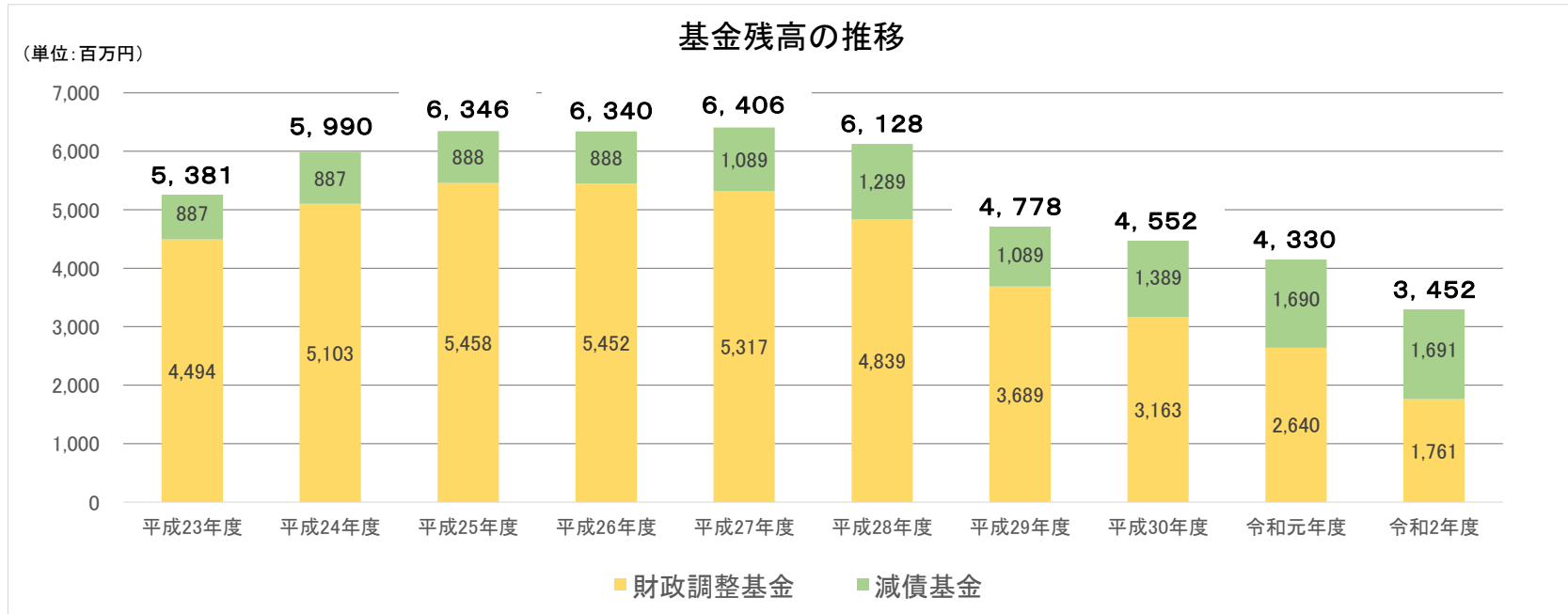


（単位：千円、％）

		令和2年度	
		予算額	構成比
義務的経費	人件費	7,645,434	18.1
	扶助費	12,258,600	29.1
	公債費	3,754,431	8.9
	計	23,658,465	56.1
投資的経費	普通建設事業費	3,005,378	7.1
	災害復旧費	25,000	0.1
	計	3,030,378	7.2
その他の経費	物件費	5,684,725	13.5
	維持補修費	806,383	1.9
	補助費等	3,343,429	7.9
	貸付金	507,748	1.2
	繰出金	4,853,121	11.5
	予備費	100,000	0.2
	その他 ※1	190,751	0.5
	計	15,486,157	36.7
歳出合計		42,175,000	100.0

※1【その他】…積立金、投資及び出資金

基金の状況



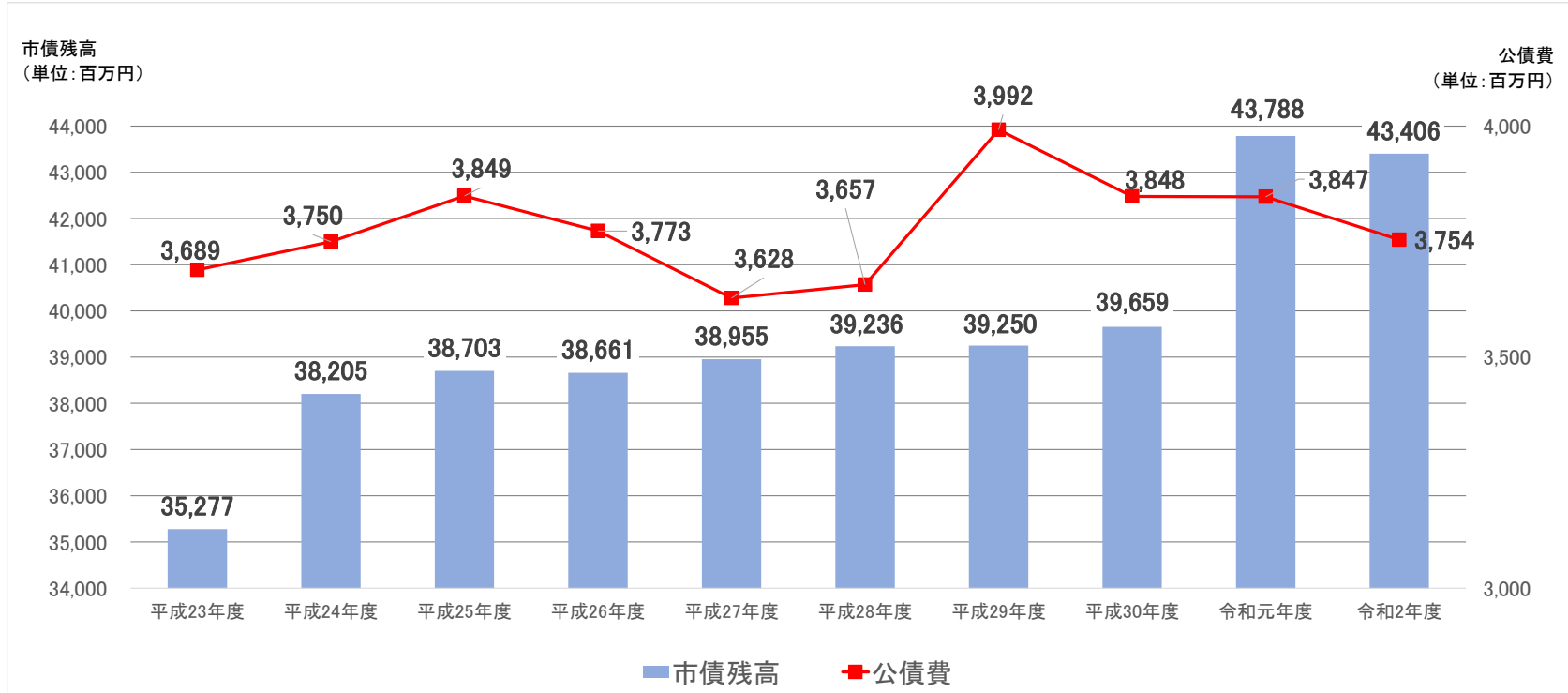
基金残高の推移 ※平成23年度から平成30年度は決算、令和元年度は決算見込、令和2年度は当初予算ベース (単位:百万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
財政調整基金	4,494	5,103	5,458	5,452	5,317	4,839	3,689	3,163	2,640	1,761
減債基金	887	887	888	888	1,089	1,289	1,089	1,389	1,690	1,691
合計	5,381	5,990	6,346	6,340	6,406	6,128	4,778	4,552	4,330	3,452

【参考】財政調整基金取崩額の推移 ※当初予算ベース (単位:百万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
財政調整基金	400	1,190	1,480	1,780	1,840	1,870	2,260	1,560	1,720	980

市債残高と公債費の状況



市債残高、公債費の推移 ※平成23年度から平成30年度は決算、令和元年度は決算見込、令和2年度は当初予算ベース (単位:百万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市債残高	35,277	38,205	38,703	38,661	38,955	39,236	39,250	39,659	43,788	43,406
公債費	3,689	3,750	3,849	3,773	3,628	3,657	3,992	3,848	3,847	3,754

防府市の家計簿

防府市の一般会計予算を簡単な家計簿にたとえてみました。

令和2年度の当初予算額421億7,500万円を422万円に、令和元年度の当初予算額441億9,000万円を442万円に置き換えています。

《 収 入 》				《 支 出 》			
内 容	令和2年度	令和元年度	増減	内 容	令和2年度	令和元年度	増減
給料 (市税)	169万円	170万円	▲1万円	食費 (人件費)	76万円	66万円	10万円
パート収入 (使用料・手数料・分担金・負担金・財産収入など)	26万円	26万円	—	医療費 (扶助費)	123万円	118万円	5万円
貯金の取り崩し (基金からの繰入金)	12万円	21万円	▲9万円	借金の返済 (公債費)	38万円	39万円	▲1万円
親からの仕送り (地方交付税・国県支出金など)	183万円	168万円	15万円	自宅の増改築費 (普通建設事業費など)	30万円	66万円	▲36万円
銀行からの借入れ (市債)	32万円	57万円	▲25万円	光熱水費・日用品代 (物件費)	57万円	57万円	—
合 計	422万円	442万円	▲20万円	車や家電の修理代 (維持補修費)	8万円	7万円	1万円
				町内会などの会費 (補助費等)	33万円	36万円	▲3万円
				子供への仕送り (繰出金)	49万円	46万円	3万円
				貯金 (積立金・投資及び出資金など)	8万円	7万円	1万円
				合 計	422万円	442万円	▲20万円

令和2年度末の貯金残高 (令和2年度末の一般会計積立基金残高)	77万円
令和2年度末の借金残高 (令和2年度末の市債残高)	434万円

《収入》
親からの仕送り
(地方交付税・国県支出金など)が増え、
銀行からの借入れ(市債)が減っています。

《支出》
食費(人件費)が増え、
自宅の増改築費(普通建設事業費など)が減っています。



主な工事等施工箇所図面

